

よい子のやくそく

～みんなが気持ちよく生活するために～

令和8年 4月版

1 とう校するとき・下校するとき

- 学年ぼうをかぶり、つうがくはんで とう校しましょう。
- つうがくはんにまにあわないときは、はんのひとにれんらくしましょう。
- はん長を先とうに、1れつで歩きましょう。
- とう校のとちゅうで、わすれ物をとりにかえてはいけません。
- とう校・げこうの時こくをまもりましょう。(とう校は8:00～8:10の間)
- より道をしてはいけません。
- つうがくはんの友だち や 交つうしどういんさんなどに、大きな声で元気よくあいさつしましょう。



2 学校での生かつ

- 正しく、ていねいなことばづかいで話しましょう。
- えんぴつをけずるなどのじゅんぴは休みじかにすませ、じゅぎょうちゅうはかってにであるきません。
- はじまりのチャイムがなったらすぐにせきについて、べんきょうがはじめられるようにしましょう。
- 自分のきょうしついがいのきょうしつに行ったり、ベランダに出たりするときは必ずたんにんの先生といっしょに行きましょう。
- ぎょうかん休みは、たいちょうのよくない人がいは うんどうじょうに出ましょう。
- ろう下やかいだんは、しずかに右がわを歩きましょう。
- うわぎは、学校のなかではぬぎましょう。

たいいくのときは、さむい日でもたくさんうごいてあせをかきます。じぶんでちょうせつできるようにしましょう。またけがをしないみじたくをかんがえましょう。

3 みじたくについて

- なふだは、ひだりむねにみえるようにつけましょう。
- 学校では、いろいろなかつどうをします。よごれてもよいふくで きましょう。
- たいいくは、たいいくぎでかつどうしましょう。
さむい日はがっこうのあおいジャージ、たいいくようのトレーナーをきてもいいです。また、たいいくぎのしたにながそで下ぎや、うんどうようタイツは きません。
- さむい日は、ネックウォーマー や てぶくろをつけてきてもだいじょうぶです。じゅぎょうちゅうは、はずしましょう。マフラーはひっぱってあそんだり、ふんでしまつてころんだこともあるのでもってきません。
- あつい日は、とうこう中、げこう中はネッククーラーをもってきてもだいじょうぶです。エアコンがついているので、じゅぎょうちゅうは はずしましょう。

4 もちものについて

- 学校は ベンきょうするところです。ベンきょうにつかわないものは持ってきません。
(ピアス、ミサンガ、エクステ、ネイルなどもふくみます)
- もち物にはかならず、なまえをかきましょう。
- じぶんのもちものは、人にあげません。
- もちものは、がくしゅうにしゅうちゅうできるものをえらびましょう。
- さむい日はカイロをもってきてもかまいませんが、あそんだり、ひとにかしたりしませんが、やけどをしないように おうちのひとと つかい方をかくにんしましょう。おうちですてましょう。
- すいとうのなかみは、あまくない水かおちゃにしましょう。なつは(7月ごろ～10月ごろ) スポーツドリンクでもかまいません。

ふでばこのなかみのめやす

- ・けずったえんぴつ 5～6 本
- ・けずった赤、青えんぴつ 1 本
- ・けしゴム
(色はなに色でもいいですが、においのないもの。
おもちゃのようなものは持ってきません。)
- ・サインペン (黒のゆせい)
- ・10cm～15cm のじょうぎなど。
- ・ふでばこにキーホルダーはつけません。

ふでばこは、出しやすいもの、つか
いやすいものをえらびましょう。
1 ねんせいは、はこがたがおすすめ
です。

5 おうちに帰ってから

- あそびに行くときはいえの人に「どこに」、「だれと」、「いつかえる」をつたえます。
- 子どもたちだけで川やゲームセンター、ショッピングモール、えいがかんなどにいきません。こどもだけだと、トラブルにまきこまれることがあります！
- ほうかごは校しゃの中に入ることはできません。
- じてん車で学校にあそびにきたときは、せいもんまえにきちんとならべてとめましょう。
- ほうかごも、学校ではおかしを食べたり、ジュースをのんだりしません。ゲームやスマートフォンも持ってきません。
- タやけほうそうがながれたら、すぐに家にかえりましょう。
- あそびにいくとき、ひつようのないお金はもちあるかないようにしましょう。
- ともだちに、おかねをかしたり、かりたりしません。
- ともだちに、おごったりおごられたりしません。
- ゲームやインターネットのつかいかたのルールをおうちの人ときめましょう。